

羽村市議会議員

会派：新緑会

高田かずと



令和4年 第4回羽村市議会 定例会が2022年9月6日～30日に開催されました。一般質問のほか、補正予算などの議案審議が行われ、総務委員長としては陳情案件2件の審議をしました。特に9月20日～22日の3日間は決算審査特別委員会があり、事前提出のテーマに対し、活発な議論が行われました。

本会議審議：〔第4回定例会9月6日～9月30日〕

*異議のない旨答申

区分	委員会	番号	案 件 名	採択・賛否等	
				高田	全体
市長提出議案		38号	羽村市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	賛成	可決
		39号	羽村市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	賛成	可決
		40号	羽村市富士見霊園条例の一部を改正する条例	賛成	可決
		41号	羽村市被災者一時宿泊所条例の一部を改正する条例	賛成	可決
		42号	羽村市営住宅条例の一部を改正する条例	賛成	可決
	厚生	43号	羽村市高校生等の医療費の助成に関する条例	賛成	可決
	予算	44号	令和4年度羽村市一般会計補正予算(第3号)・国民健康保険(第1号)・後期高齢者医療(第1号)・介護保険(第2号)・西口土地区画整理(第1号)・下水道(第1号)	賛成	可決
		49号			
		50号	令和3年度羽村市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	賛成	可決
		51号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	賛成	可決
		52号	令和4年度羽村市一般会計補正予算(第4号)	賛成	可決
	決算審査	認定1～7号	令和3年度羽村市一般会計歳入歳出決算の認定・国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・西口土地区画整理・水道・下水道	認定	認定
		諮問2～4号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	*	*
陳情	総務	8号	羽村市特別職員のサービスの宣誓に関する条例の制定を求める件	不採択	不採択
		9号	自治体憲法としての「羽村市憲法条例」の制定を求める陳情	不採択	不採択
	厚生	10号	建設アスベスト被害の全面解決へ、アスベスト建材製造企業の基金拠出等、「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める、国への意見書を求める陳情書	採択	採択
委員会提出議案	3号	羽村市議会委員会条例の一部を改正する条例	賛成	可決	
	4号	羽村市議会会議規則の一部を改正する規則	賛成	可決	
	5号	「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める意見書	賛成	可決	

— 決算審査特別委員会での新緑会の賛成討論要旨 —

3日間にわたる決算審査特別委員会で新緑会の4名は計31件の質問をするなど活発に質疑を行いました。また、新緑会を代表して私が一般会計決算の認定に賛成する討論を行いました。発言内容を約6分の1に圧縮して討論要旨を掲載します。「令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、ほぼ計画通りの事業を実施できた。歳入はネーミングライツ料収入など新たな財源を確保し、歳出はスイミングセンターでの工場廃熱再利用や水素燃料電池車の購入など、次世代への積極的な投資をした。今後も行財政改革を進め安定的な財政基盤の構築を望み、認定に賛成する。」

訂正：会報誌14号で議案37号 令和4年度羽村市一般会計補正予算(第2号)の記載が漏れていました。お詫びして訂正します。

←一般質問(2022.9.6 16:30~17:30)→

詳細はブログ参照

1. コロナ禍における健康維持について

要旨 2年半にわたるコロナ禍で市民の運動不足が顕著になっている。手軽にできる運動として、市はウォーキングなどの普及・促進に取り組んでいる。また、ラジオ体操も健康維持のために推奨している。この施策について質問をする。

質問 「ウォーキングマップ」「歩いて帳」の製作数を問う。

教育長 「ウォーキングマップ」は1万3千部、「歩いて帳」は200冊製作した。

質問 令和4年3月27日に開催した「四季のウォークII」の参加者数を問う。

教育長 短距離コースには7人、長距離コースには16人、合計23人の参加があった。

質問 杏林大学との連携事業の「歩き方教室」の参加者数を問う。

教育長 1月8日と22日の2日間開催し、のべ38人の参加があった。

質問 ウォーキングの普及・促進のため、「歩数計」を希望者に返却不要で貸与するなどの取組みを行ってはどうか。

教育長 歩数計の機能があるスマートフォンや腕時計が普及してきていることから、「歩数計」の貸与については考えていない。

質問 令和4年6月25日に開催した「農ウォーク」や令和2年10月31日・11月1日に開催した第51回産業祭で実施した「はむらGoToスタンプラリー」は多くの市民が参加するなど好評であった。このノウハウを生かし、市民の健康維持のためにウォーキングを普及・促進する考えはないか。

教育長 教育委員会では、令和4年3月に第2期スポーツ推進計画を策定し、市民のスポーツ実施率の向上を目指している。ウォーキングは、有酸素運動の一つであり、最も手軽なスポーツで、ウォーキングの普及・促進は、スポーツ実施率の向上につながることから、今後もウォーキングを始めるきっかけづくりに取り組んでいく。

質問 スポーツセンターのトレーナー、健康づくり推進員、スポーツリーダー登録者、体育協会スポーツ指導員、はむすぽ指導者、スポーツ推進委員、教職員などに「ラジオ体操指導員」の資格取得を勧めたらどうか。

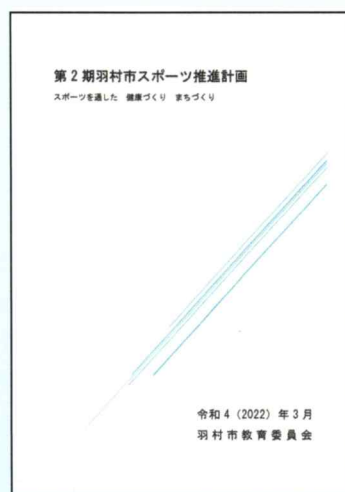
教育長 一人でも多くのスポーツ関係者の各所属団体などに周知する。

質問 夏季巡回ラジオ体操が8月5日に青梅市で開催された。市の知名度を全国にPRするために応募したらどうか。

教育長 市の市制施行時に開催したが、再度の開催に向けて応募する。



羽村市ウォーキングマップと歩いて帳



第2期スポーツ推進計画

2. 子どもたちの水泳指導等について

要旨 小・中学校での水泳指導の現状と、水泳授業の民間活用について質問する。また、子どもたちに人気の親水公園についても質問する。

質問 小学校と中学校の水泳の年間授業時数は。

教育長 約10時間程度である。

質問 水泳は体への負担が少なく、小・中学校での水泳授業をさらに強化すべきと考える。水泳指導は担任教師の負担が大きいため、専門家や外部指導員の導入を検討したらどうか。

教育長 市では、全ての小学校で、学級担任と水泳指導補助員が連携して指導を行う体制をとっている。今後も、指導の充実や安全の徹底、プールの衛生管理等に係る教職員の負担軽減に努めていく。

質問 学校プールを維持するための経費はいくらか。

教育長 市内全小・中学校の年間経費は約970万円である。

質問 学校プールを維持するために教職員は授業以外に必要な準備等はどのようなものがあるのか。

教育長 水泳指導の期間中は、水質管理やプール及びプールサイドに異常がないかの確認、更衣室の点検などを行っている。

質問 多摩市の全小学校で水泳授業の民間委託が実施されている。羽村市スイミングセンターを活用して、児童の移動に課題が少ない松林小学校で試行したらどうか。

教育長 全国的に屋内プールを活用した民間委託が進んでおり、その背景として、天候・学校プールの老朽化・教職員の負担軽減などがある。羽村市も同様の課題を抱えており、現在、スイミングセンターを活用した水泳授業の試行的な実施に向け検討を進めている。

質問 親水公園部分をどのように整備していくかの具体的な検討は開始されたか。

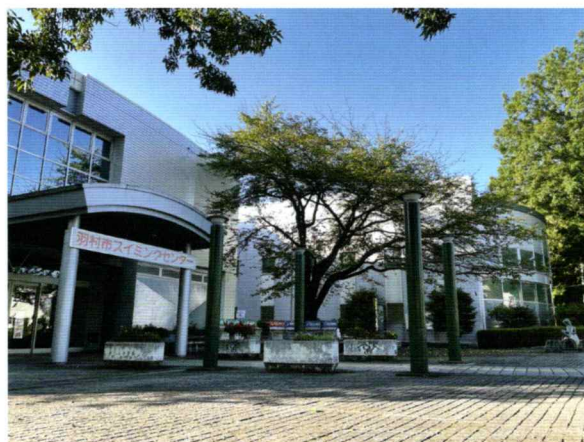
市長 国庫補助金の処分制限が満了する令和7年度までに、新たな活用方法等について決定していく。それまでの間は子どもたちが水遊びできるじゃぶじゃぶ池として活用していく。

質問 じゃぶじゃぶ池のこれまでの利用者数は。

市長 1日平均90人・1日の最大利用者数は442人である。

質問 監視員は常駐しているが、万が一、事故が発生した場合の救急体制は。

市長 市職員との連絡体制や消防署への通報など、安全対策の徹底を図っている。



羽村市スイミングセンター



水上公園の中にある
親水公園のじゃぶじゃぶ池

— ラジオ体操余話 —

今、私はラジオ体操に夢中です。ラジオ体操を習慣にすることは健康維持のために大切と考えているからです。

全国ラジオ体操連盟のホームページを見ると、羽村市にはラジオ体操会の会場は登録されていませんでした。少なくとも富士見公園では浅見貞さんが指導者で毎朝6時30分から実施しています。浅見さんの承諾と市の許可を得て、富士見公園を「ラジオ体操会」の会場として登録させていただきました。

「ラジオ体操指導員」という資格があります。資格といっても年に2回ある1時間30分の講習会を受講し、登録料2,000円を納めるだけです。難しかったのは、動きが左右逆になるところでした。私も2年前に登録しましたが、その上の資格である「2級ラジオ体操指導士」を目指そうと考えました。東京を会場とする試験は年に1回あり、今年は12月7日ですが、市議会の本会議と重なったため、長野市で受験しました。合格発表は2ヶ月後です。私がこの資格を目指すのはより運動効果の高い正しいラジオ体操をしたいためです。ちなみに浅見さんはもっと上の資格をお持ちです。

一人でも多くの皆様方に「ラジオ体操会」に楽しみながら参加していただければ幸いです。



審査員の多胡肇氏、大石美雪氏、
吉江晴菜氏と記念撮影（長野市）

高田和登の活動記録

議員活動

7.29	西多摩地域広域行政圏協議会審議会(青梅市役所)
8.2	議員全員協議会
8.21	ぎかいのトビラのインタビュー(福祉センター)
8.22	一般質問受付開始
8.29	議会運営委員会・意見書調整会議
9.6	本会議(初日)一般質問【高田5番目】・意見書調整会議
9.7	本会議(2日目)
9.8	本会議(3日目)
9.10	ぎかいのトビラの写真撮影
9.12	予算審査特別委員会(補正予算)
9.13	本会議(4日目)・基地対策委員会
9.15	総務委員会【委員長】
9.16	厚生委員会(傍聴)・議会運営委員会
9.20	決算審査特別委員会(初日)
9.21	決算審査特別委員会(2日目)
9.22	決算審査特別委員会(3日目)
9.27	議会運営委員会
9.30	本会議(最終日)・議員全員協議会
10.7	西多摩地区議長会議員研修会
—	新緑会打合せなど8回

地域活動など

(*:リモート)

7月 ◆7.20シニア公園清掃◆7.21・22白川タイ子書道展◆7.22パソコンなかま◆7.24-30小作台東町内会ラジオ体操◆7.28第2回検証会議(傍聴)◆7.29原爆展◆7.294回目ワクチン接種◆7.30防災士研修「大規模災害に備える」*◆7.31コドウの森 演劇公演

8月 ◆8.1-7小作台西町内会ラジオ体操◆8.5・12・19・26パソコンなかま◆8.6スマートフォン相談会◆8.7町内会花壇の手入れ◆8.8-14小作台福祉委員会ラジオ体操◆8.10健康管理士説明会・受講・受験申込*◆8.15-20健康増進体操会(阿蘇神社)◆8.15-20・24・28・30富士見公園ラジオ体操◆8.17平和の企画展・本の朗読会◆8.21・23・26・29あさひ公園ラジオ体操◆8.22・25・27・31あおぞら児童遊園ラジオ体操◆8.26第3回検証会議(傍聴)◆8.30・9.2・6・9・16よさこいソーラン練習

9月 ◆9.1-30ラジオ体操(3会場)◆9.2・9・16・30パソコンなかま◆9.2野口裕史鍛金展「風待ち」◆9.3玉川兄弟像周辺清掃活動・玉川水神社玉串奉納◆9.4総合防災訓練◆9.4野口裕史ギャラリー トーク◆9.10五感で聴く色彩コンサート◆9.11全国ラジオ体操連盟公認「2級ラジオ体操指導士」認定試験(長野市)◆9.17第20回はむらふるさとまつり開会式・よさこいソーラン出演◆9.17鳥谷敬・田中大貴トークショー◆9.18弓道部 羽村市総合体育大会◆9.18鎌倉殿と坂東武者(小林一岳)◆9.19敬老のつどい(新沼謙治・安倍理津子他)◆9.24四季のウォークI(台風接近で中止)◆9.24避難訓練コンサート◆9.25健康管理士受験対策講座*◆9.30くれは会作品展

10月 ◆10.7パソコンなかま◆10.7羽村で学習した作品展(渡部清孝)◆10.8スマホ相談会◆10.8文化講演会「羽村で学び、そして伝える生涯学習」(渡部清孝)◆10.12-14第84回全国都市問題会議(出島メッセ長崎)◆10.15栄小学校 創立50周年記念式典◆10.16並木心氏旭日中綬章受章祝賀会◆10.18第4回検証会議(傍聴)

— 健康管理士の資格試験に挑戦 —

健康管理士という民間資格があることを知り、一念発起して挑戦することにしました。年を重ねて自分の健康について知りたいという思いからです。通信講座のテキスト6冊を読み、4回の添削問題を作成して提出しました。通信教育は無事修了(修了証参照)しました。

10月25日が本試験ですが、試験日に向けて学習を加速化して、合格を目指し全力で頑張っています。

今回の学習で得た知識は自分の健康管理に役立て、健康寿命の延伸に、これからも継続的に努力し続けたいと思います。



健康管理士のテキストと通信講座の修了証

高田和登(たかだかずと):〒205-0001 羽村市小作台3-15-3

TEL/FAX 042-555-4700 携帯 080-6860-1211

E-mail: takadakazuto@gmail.com hamura@takadakazuto.com

◆高田かずと公式ウェブサイト <https://www.takadakazuto.com/>

◆高田かずと公式ブログ <https://takadakazuto.blogspot.com/>



HP



blog

・この会報誌の発行経費は全額自己負担です。また、複数のルートで配布しており、重複した場合の失礼をご容赦願います。